

## ⑧スポーツ・レクリエーション系施設

スポーツ・レクリエーション系施設は、「スポーツ施設」である「体育館」2施設、「屋外スポーツ施設」8施設、「プール」3施設及び「レクリエーション施設」1施設の計14施設があります。

### ア 施設類型別配置状況

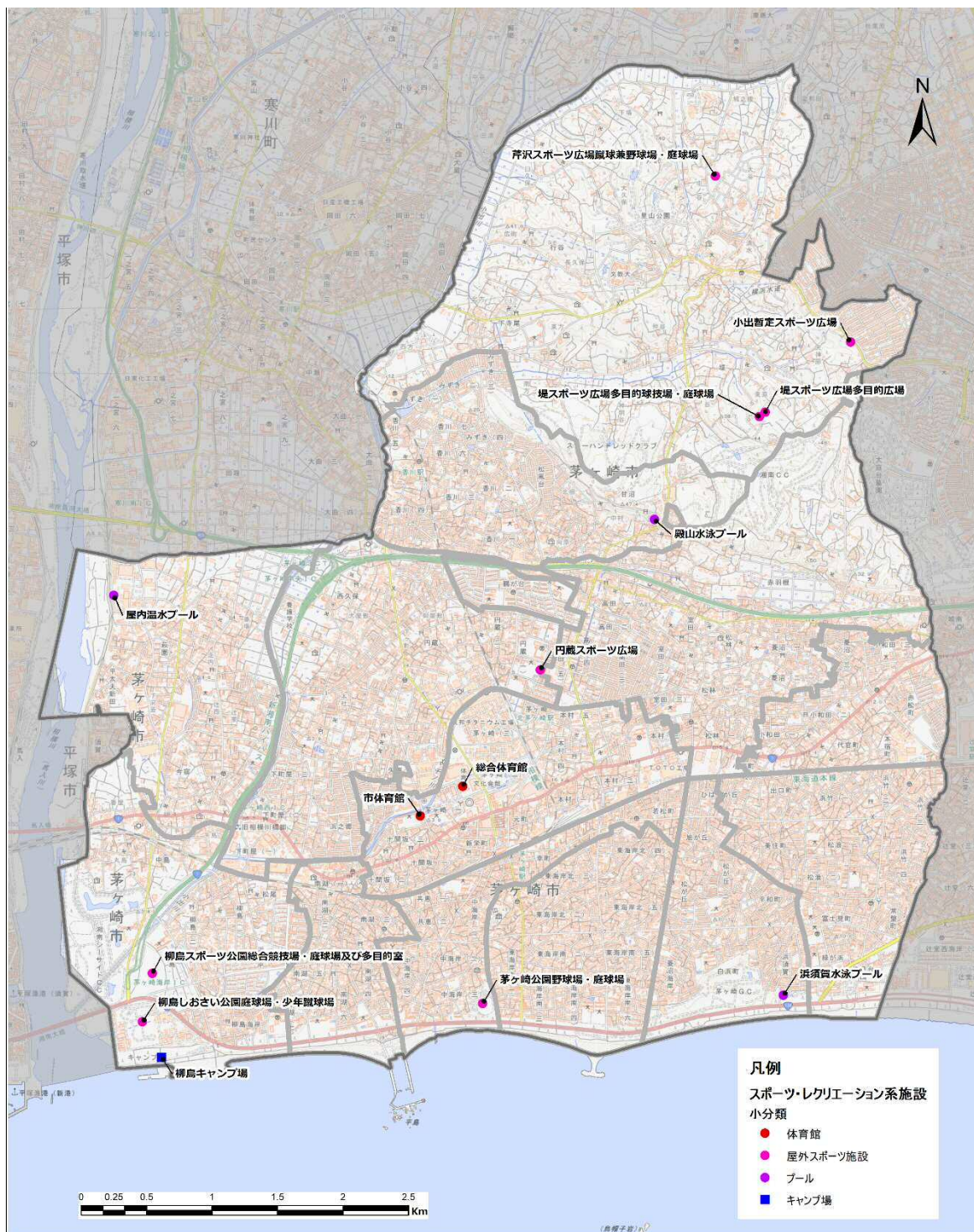


図 6-64 スポーツ・レクリエーション系施設の施設配置状況

## イ 施設基本情報

スポーツ・レクリエーション系施設の基本情報を以下に示します。

表 6-65 スポーツ・レクリエーション系施設の対象施設一覧

施設名称	利用圏域	地区区分	所有(建物)	管理方法	延床面積(建物)	建築構造	建築年度
総合体育館	広域施設	茅ヶ崎	市有	指定管理	12,251	鉄骨鉄筋コンクリート造	S63
市体育館	広域施設	茅ヶ崎	市有	指定管理	2,360	鉄筋コンクリート造	S40
茅ヶ崎公園野球場・庭球場	広域施設	茅ヶ崎南	市有	指定管理	3,340	鉄筋コンクリート造	H8
柳島スポーツ公園総合競技場・庭球場及び多目的室	広域施設	湘南	市有	指定管理	2,656	鉄筋コンクリート造	H28
円蔵スポーツ広場	広域施設	鶴嶺東	市有	直営	49	鉄筋コンクリート造	H27
芹沢スポーツ広場蹴球兼野球場・庭球場	広域施設	小出	市有	指定管理	122	鉄骨造	H12
小出暫定スポーツ広場	広域施設	小出	市有	直営	20	プレハブ	H8
柳島しおさい公園庭球場・少年蹴球場	広域施設	湘南	県	指定管理	119	木造	H26
堤スポーツ広場多目的球技場・庭球場	広域施設	小出	市有	指定管理	156	鉄骨造	H20
堤スポーツ広場多目的広場	広域施設	小出	市有	直営	8	鉄骨造	H20
屋内温水プール	広域施設	鶴嶺西	市有	指定管理	1,998	鉄筋コンクリート造	H21
浜須賀水泳プール	市域施設	浜須賀	市有	指定管理	174	鉄筋コンクリート造	H25
殿山水泳プール	市域施設	湘北	市有	指定管理	178	鉄筋コンクリート造	S45
柳島キャンプ場	広域施設	湘南	市有	指定管理	651	木造	S63

スポーツ・レクリエーション系施設の有形固定減価償却率 (R2) = 57.8%

## 【コスト・利用状況】

大分類	中分類	小分類
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	体育館、屋外スポーツ施設、プール、キャンプ場

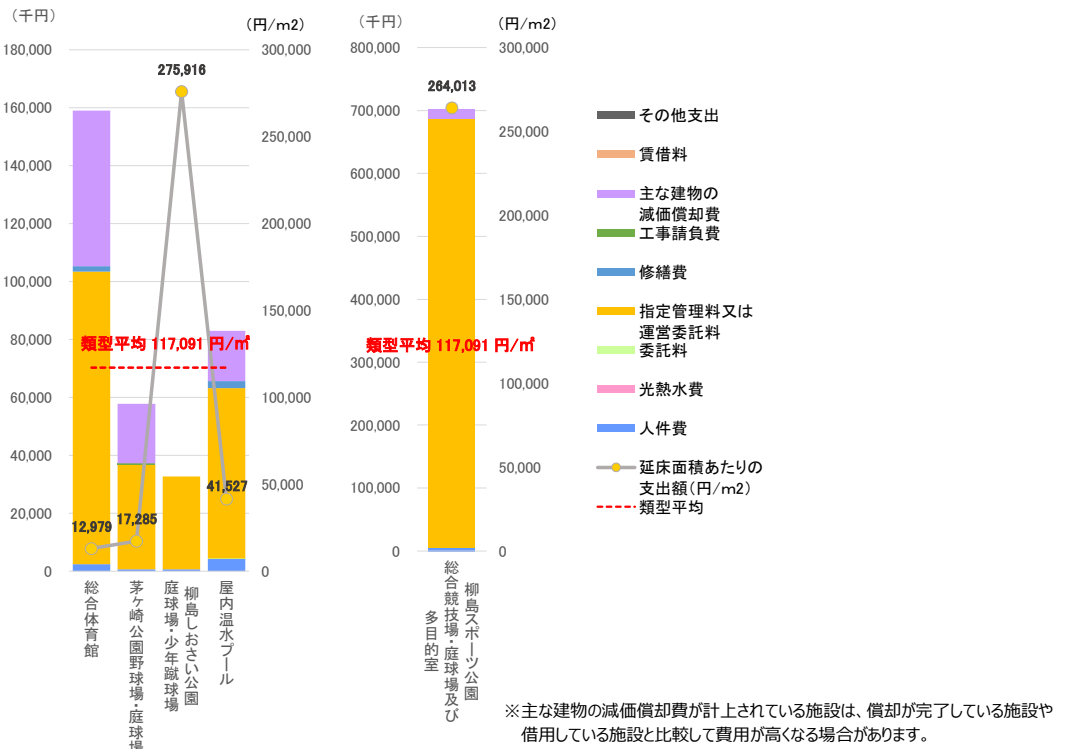


図 6-66 コスト状況（平成 29-令和元年度平均施設支出額）

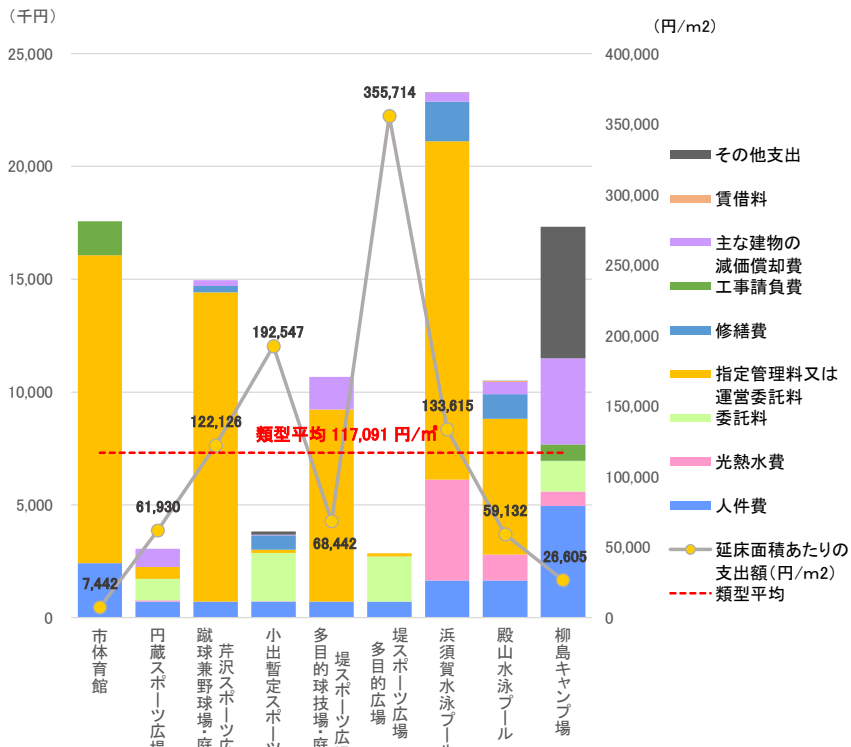


図 6-67 コスト状況 (平成 29-令和元年度平均施設支出額)

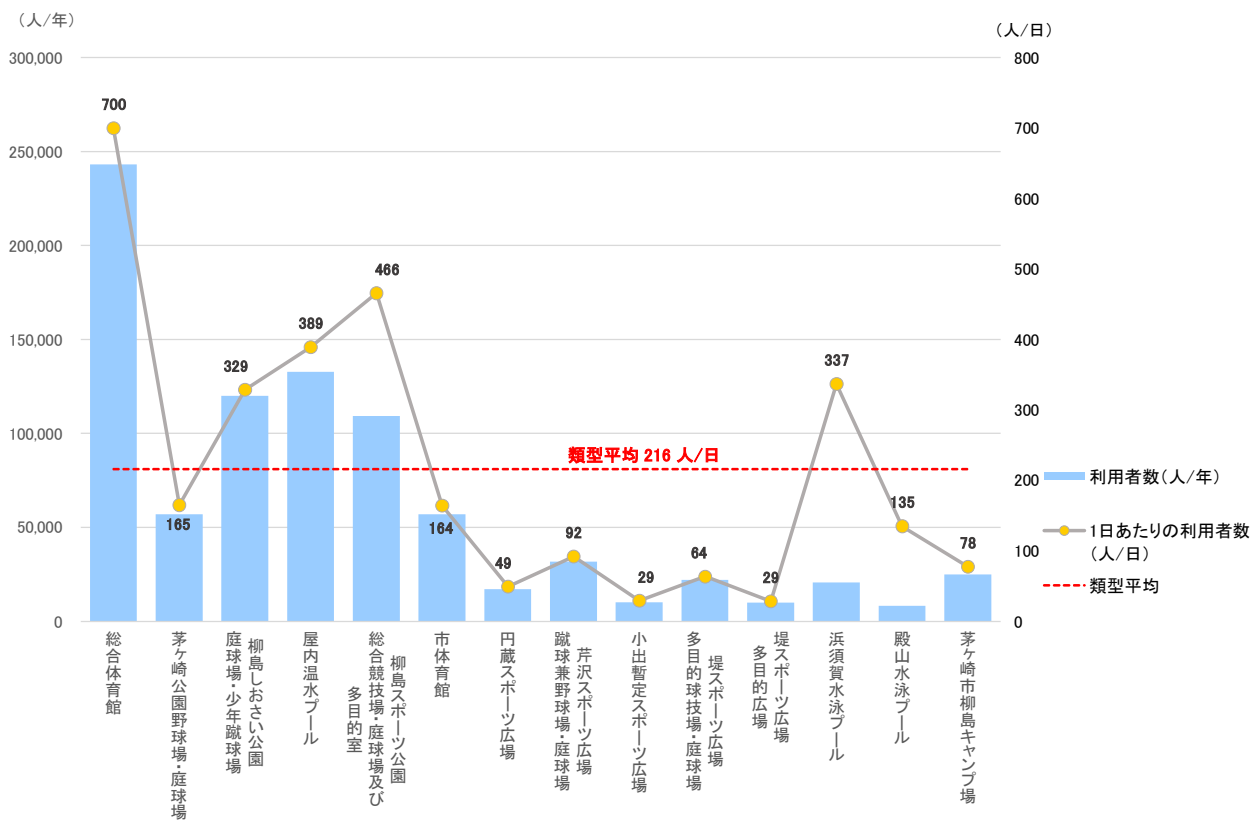


図 6-68 利用状況 (平成 29-令和元年度平均)

## ウ 現状と課題

視点	現状と課題
コスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ・レクリエーション系施設では、14 施設中 11 の施設で指定管理者制度を導入しています。</li> <li>・スポーツ施設における延床面積あたりの支出額は、体育館が 7,442～12,979 円/m<sup>2</sup>、屋外スポーツ施設が 17,285～355,714 円/m<sup>2</sup>、プールは 41,527～133,615 円/m<sup>2</sup>となっています。</li> </ul>
ストック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合体育館では築 30 年以上が経過、市体育館・殿山水泳プールでは築 50 年以上が経過しており、老朽化が進行しています。</li> </ul>
サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館では、1 日あたりの利用者数が 164～700 人/日となっています。</li> <li>・屋外スポーツ広場では、1 日あたりの利用者数が 29～466 人/日となっています。</li> <li>・プールでは、1 日あたりの利用者数が 135～389 人/日となっています。</li> </ul>

## エ 今後の方針

施設類型（中分類）	今後の方針
スポーツ施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育館は、引き続き、指定管理者制度の運用を継続しつつ、利用促進や施設の管理運営コストの縮減に努めるとともに、同種・類似施設との統廃合や他用途との複合化などを検討します。</li> <li>・屋外スポーツ施設は、民間等から有償で借用している施設については、賃借料の減額交渉や購入などの検討による管理運営コストの縮減のほか、余剰地の利活用により財源確保に努めます。</li> <li>・プールは、引き続き、指定管理者制度の運用を継続し、利用促進や施設の管理運営コストの縮減に努めるとともに、民営化の可能性を検討します。</li> </ul>
レクリエーション施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプ場は、引き続き、指定管理者制度の運用を継続し、利用促進や施設の管理運営コストの縮減に努めるとともに、ネーミングライツの導入などにより、新たな財源確保につながる取組を推進します。</li> </ul>